

# とんかつ通信



美味しく楽しく最高!!

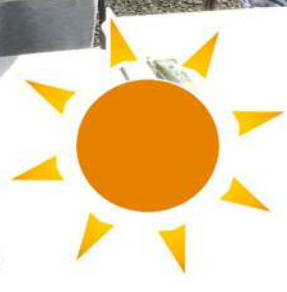
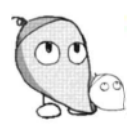
狙いを定めてゲット!

恒例!?の流しざつめん

夏といえよ!



## No. 241



～主な内容～

- ・施設長コラム
- ・研修報告
- ・夏まつり
- ・職員コラム
- ・Close-up!
- ・活動報告（七夕、花火、中総体 ほか）

ほか

仙台つどいの家編集室  
発行責任者 山口 収  
発行日 2019年9月25日  
〒983-0836 仙台市宮城野区幸町3丁目12-16  
Tel 022(293)3751 Fax 022(293)3752  
E-mail [sendai@tsudoinoie.or.jp](mailto:sendai@tsudoinoie.or.jp)  
ホームページ <http://www.tsudoinoie.or.jp>



あら いらっしゃい、竹子さん！ の巻

少し前の朝、いつものように事務室でパソコンに向かっていました。職員たちは利用者さんの迎え入れで、駐車場から活動ルームを行ったり来たり慌ただしく動き回っています。ちょっと難しい案件に集中していると、玄関のあたりが騒がしくなりました。『あらら…、おはようございます～！』『あれ～？どうもいらっしゃ～い！』利用者さんや職員たちの声が聞こえます。『ん・・・？』いよいよ気になって立ち上がりかけた時に、職員が事情を説明しに走って来ました。『山口さ～ん。なんだか知らないおばあちゃんが靴のまんま上がりこんで、けやきの部屋でソファに座ってるんだよねえ。あれ、誰だっけ？』『・・・！』急いでけやきグループの部屋を覗きに行くと、なるほど小さなおばあさんがひとり、ソファに座ってニコニコしています。『ばあちゃんこんにちは！』と声を掛けてから、横にすわって話しかけている職員に目顔で状況を確認するように頼んで、一旦事務室に戻りました。一応、地区の民生委員さんや近所の交番の電話番号を確認し、ラジオ局の連絡先を調べているところに、またまた職員から『おばあちゃん、おにぎり食べ始めたよ！』との続報が。持参したコンビニ袋の中にはおにぎりが入っていたようです。グループの職員はお茶を入れてあげています。この時点で、おばあさんがどこに住んでいるのか、お名前すらも分かりませんでした。ご家族やヘルパーさんが必死になって探している姿も頭の中に浮かんだりして。。まずは一刻も早くお名前とお住まいを特定しなければと思います、おなかが落ち着いた頃合いをみて本人に聞いてみました。初めはなかなか要領を得ませんでした。ふと思いついたように住所や名前を控えたカードケースを出してくれて、無事身元が分かったのです。竹子さん。近所の市営住宅に住むおばあさんです。

『一人で帰れる』という竹子さんの様子を後ろから眺めていましたが、やっぱり帰りに事故にでもあったら心配と、一緒に歩いてお家まで送っていくことにしました。竹子さんは右手に持った傘を杖代わりにして、間わず語りに話してくれます。仙台生まれの仙台育ちだけど、結婚で函館に住んでいたこと。ご主人を亡くして故郷・仙台に戻ってきたこと。今は一人で暮らしていること。娘さんは遠くに住んでいるけど時々身のまわりの世話をしに来てくれること。息子さんはなかなか帰ってこないから、やっぱり男の子は役に立たないと思う。こんなこと男の人に言ったら悪いけどね。。などなど、時に顔をくしゃくしゃにして笑いながら楽しそうにお話ししてくれるのです。。

もうひとつ。先日、職員3人で関西方面の視察研修に出掛けました。これは昨年度から行きたいと思っていたもので、西宮の青葉園・京都のベテスタの家・岐阜のあゆみの家を見学させていただく贅沢なものです。今回の視察では、しょうがいのある方の地域生活支援を先駆的に実践してきた各法人が、地域の子どもやお年寄りとのようにつながり関わりあって活動を展開しているのかを見させていただくのが目的のひとつでした。どこも利用者さんが一人の市民として当たり前前に地域の人たちと交わりながら活動していました。特に西宮の地域共生館『ふれぼの』には、地域の方たちが自由に過ごせるフリースペースがあり、夏休み中の子どもたちの声があふれる中でおじいさんたちが将棋を指したり、利用者さんたちが日中活動を楽しんでいる様子が印象的でした。利用者さんたちが活動する空間に、そのようなあたりまえの光景が広がる豊かな『場』があることにうらやましさも感じました。

仙台つどいの家はどんどん事業所の外に飛び出して活動するとともに、いつでも誰でもウェルカムな施設でありたいと常々思っています。地域の人たちとのつながりこそが利用者さんの活動の原点だと考えるからです。そして実際、普段の活動はもちろん、コンサート・バザー・夏まつり・親子クッキングなどのイベントをはじめあらゆる機会を通して、多くの地域のみなさんと双方向のやりとりをしているつもりです。今回、竹子さんが入ってきたときの利用者さん・職員の迎え入れ方は、いかにも仙台つどいの家らしいなと後から考えても嬉しくなります。みんな少々の戸惑いと『？』の中に、とても心地のよいウェルカムオーラを出していました。仙台つどいの家はこれからも、いろいろな人がふらっと立ち寄れる場であるといいと思います。年齢や性別・しょうがいの有無に関わりなく、一人ひとりが心豊かに生きていることを実感できる街を地域の人たちとともに作っていきたく願います。そしてそれこそが、利用者さんと職員のひとつの役割なのではないかと思うのです。

(管理者 山口 収)



# 実録 2019

## 仙台つどいの家 夏まつり

裏側!

2019年8月3日(土) 最高気温 35.1℃仙台の夏にしては充分なほど暑い一日となったその日、今年も「仙台つどいの家夏まつり」を開催することができました!

ご協力下さった地域、関係機関、ボランティア、ご来場の皆様! 本当にありがとうございました! 沢山の汗と笑顔が露店の香ばしいかおりに包まれて実に夏らしい、、、いや、仙台つどいの家らしい朗らかで豊かな時間が過ごせました!

今回は夏まつりの裏側をレポート。ご来場くださった方もそうでない方にも当日何が起きていたのか少しだけをお届けします(笑) また来年お待ちしております!! 記:堀内



今年のステージ出演団体は計8団体! 司会とステージ担当スタッフはてんやわんや! 事前の出演交渉から始まり、事前打合せ、当日の演者さんの入れ替え誘導からタイムキープ。打合せの鬼! スタッフSが細部にまでこだわった総合演出と各団体の演目が会場を盛り上げました! 司会の二人は2代目しましまボーダーズ! 早い段階から台本を練り、リハーサルを重ねました! スタッフTのシュールな台本が相方を困らせる場面も。。。



今年も大活躍の親父の会(利用者さんのお父様方)炎天下の中、鉄板の前で汗を流す姿はこれぞ男の仕事! 一部ステージ演目に目を奪われ、仕事の手が止まっていますよ! お父さんたち!

露店担当スタッフM一押しのじゃがバターは当日想像以上の気温に売れ行き伸びず! 残念!

地域のお子さん達にと約1か月以上前からカブトムシの捕獲を目指すスタッフS。仙台近郊の雑木林に分け入りましたが今年は例年になく数が少なく止む無く断念! また来年だ! ?

毎年恒例の生ビールコーナー! 担当はスナックMことスタッフM。今年は法人内の他事業所から応援スタッフも入ってますますパワーアップ!

各種串ものから焼きそばにチャーハンなどなど厨房スタッフのバックアップもあり祭りに花を添えました!



あ~楽しかった!!



# 2019 仙台七夕まつりに行ってみよう!

毎年、もみじグループでは恒例となっている、仙台七夕まつりに行ってみようということで、計画を立ててみました。出来るだけ9名全員が行けるようにと・・・3日間の開催期間をフルに活用して3組に分かれて行ってきました。公用車を利用して行く組と地下鉄を利用して行く組を作り、それぞれの内容で楽しんでできました。ちょっと心配したのが、毎年仙台七夕という雨降るとのこと…。しかし、それを吹き飛ばすような天気恵まれて、逆に暑くて熱中症が心配なくらいでした。

私が共にしたグループは公用車組でした。しょうがい者専用無料駐車場から勾当台公園まで歩き、露店を見て回りました。この時だけ食べられる「だし廊-NIBO 限定のお茶漬け」を食べたり、デザートに「イチ氷」を食べたり…食を満喫してから、一番町アーケードに移動して七夕吹き流しを堪能してきました。思ったより人が少なく、スムーズにアーケード内を歩くことが出来て、ゆっくりと吹き流しを見てきました。長い吹き流しの下をくぐって顔に和紙が当たると、翠さんが大きな声を出して笑っていたのが印象的です。綺麗なものを見ると自然と笑顔になりますよね。

今年は、どのグループも雨に当ることなく、それぞれの七夕を楽しんだようです。また、来年も計画を立てて行きたいと思います。(記：有住)



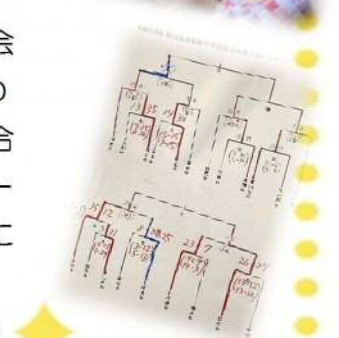
## 中総体を見に行ってきました～!

7月22日にけやきグループの応援団長こと、滝口奈美さんと一緒に宮城県中総体を観に行きました。奈美さんは、昨年はバスケットボールとバレーボール、一昨年は、バドミントンと水泳を観に行くなど、中総体の常連です。どんな競技でも、盛り上がるものなら駆けつけて応援します。

今回、奈美さんが応援した競技は、なんと「ハンドボール」。  
よく耳にするスポーツだけど、実際どんな雰囲気なのか一緒に行った私もドキドキして会場に向かいました。会場は、仙台つどいの家から57kmといつもより遠い会場で、車の中では奈美さんの期待もどんどん大きくなっていきます。会場に着き、男子準決勝の試合を観ました。中学生の競技時間は、前半25分後半25分。声を掛け合いながら、スピーディに進んでいく試合展開。ダイナミックなジャンプでゴールポストにシュートする姿に会場は湧きます。その応援の声に大興奮の奈美さん! 「うふふっ。」と声を出しながら、手を叩いたり、腕を伸ばして回したり。私が少し離れようものなら、「ちゃんと応援なさい!」と言わんばかりに腕を引っ張ります。休憩時間も合わせると1時間以上の試合時間でしたが、疲れた顔も見せずずっと笑顔で応援して来ました。

その夜眠れないほど、楽しかった奈美さん。

またいろんな頑張る人を応援しに行きましょうね! (記：安藤)





## 3度目の正直？

# 広瀬川灯籠流し花火大会

とん通を毎号欠かさずに読んでいる方はご存じかと思いますが、つどいの家のメンバーが花火を見に行くたびに毎回雨が降ったり、霧がかかります・・・。

昨年の塩釜花火大会は霧で花火が見れず、今年の花火大会は悪天候のため映画に急遽映画に変更しました・・・が、3度目の正直、広瀬川灯籠流しに行ってきました！！

メンバーは、過去悪天候に見舞われて『つどいの雨男』と一部で囁かれている(?) 篤史さんと、ディズニーランドで以前花火を見たことがある陽介さんの2人。当日は案の定曇っていましたが、天候が回復すると信じて河原町の河川敷へ。屋台のチョコバナナやお好み焼きに舌鼓を打っている間に花火がスタート！篤史さんは車のリクライニングを倒して、打ち上げ台がすぐそこに見える程近く迫力のある花火を目で追いながら見ていました。陽介さんはあまり視力が良くないのですが、花火の大きな音が鳴ると真上を見て花火をじっと見ていました。

間近で大迫力な花火を見ることができて篤史さんと陽介さん、支援者にとっても楽しい夏の思い出になりました。やっぱり『つどいの雨男』は山口さんだったようです(山口さんが行かないと花火見られるの♪)。(記：松原)

## BBQ コンテスト(^\_^)♪

今年も「流しそうめんする?」「夏だし、やろうよ!!」という会話のもと、お盆期間中の給食がない日を利用して、第2回目BBQコンテストを開催♪

今年のラインナップは「チーズダッカルビ」「3種の変りおむすび」「ポトフ」「スパサラ」「梅ジャム入り水羊羹」、そして「流しそうめん」。。あれっBBQなのに炭は使わないの? 猛暑だしね。。というわけで、ネーミングはどうあれ、各グループと総務が一丸となり1品ずつ調理したものを持ち寄り、実食!! 色々なところから、「あれ美味しかったよ」「おかわりありますか」「流しそうめんのところにも来てね」などの声が飛び交い、とてもバタバタ...いや、賑やかに仙台つどいの家全体での活動を楽しむことができました。来年はやるのかな、どうかな? 今からワクワクしていますが、ネーミングを考えたほうがいいかもね? あっ、今年も投票箱を準備して食べ終わった箸で投票しました。結果、「チーズダッカルビ」が1位。やっぱりチーズは正義だ~! また、次回!!

(記：鈴木)



# 法人全体研修Ⅲ（つどいの家の経営状況）

7月26日に仙台つどいの家のホールにて、職員全体の研修がありました。午前と午後の部の2回に分かれて実施。参加者は合計72名。今回のテーマはなんと、「つどいの家の経営について」でした。つどいの家の経営状況は赤字と聞かされていた中で、4期連続で実質の収支は改善されているということに驚きました。要因としては、グループホームにおけるヘルパーの利用実績の増加、送迎を通所施設で行うことで得られた送迎加算に加え、節電、節約等の影響が大きいようです。

研修の中でグループワークの時間があり、「今後訪れる大幅な人口減少、高齢化率の増加に伴い、働き手が不足する中で今までと変わらずに運営していくにはどうしたら良いか」というテーマについて、様々な意見が飛び交い盛り上がりました。高齢者、若者、しょうがい者、生活困窮者、子育ての家庭等、お互いを尊重し合い、共に社会全体を支える大切さ、誰もが生き生きと過ごせる社会、「共生社会」の重要性を改めて実感しました。

今回の研修で学んだことを周りに発信し、皆が住みやすい社会になるよう努めたいと思います。（記：櫻井）

イベントゆいまーる！

◆各所のイベントに助っ人参加して、学びまで得ちゃおうというwinwin企画です！

## コペルのバザーに参加しました！

7月19日にコペルのバザーに参加してきました。私は入職して5年目になりますが、他事業所のイベントに参加するのが初めてだったので密かに楽しみにしていました。

コペルのバザーは規模が大きいという話は以前から聞いていましたが、私の想像以上でした。バザーが始まる何十分も前からコペルの玄関付近には長蛇の列が出来ており、それほど地域に根付いているのだと感じた瞬間でした。

私は屋外の焼き場担当になり、ホットプレートでフランクフルトを焼いていました。焼き場の向かい側では複数の利用者さんが交代でパン販売を行っていました。大きな声で「いらっしゃいませ〜！」とお客さんに呼びかける方もいれば、私の方を見て声をかけて下さる利用者さんもいました。コペルの利用者さんとはあまり面識がなく、不安だったので声をかけてもらえた時はとても嬉しかったです。

昼食はオリザの部屋で食べましたが、オリザの利用者さんとゆったりとした時間を過ごし、普段話す機会のない職員と仕事についての情報交換もでき、有意義な時間となりました。

午後になると近所の小学生もたくさんバザーに立ち寄ってくれ、ジュースやフランクフルトなどを買っていました。こういった場面を見て、コペルのバザーが「障がい者施設のイベント」ではなく「気軽に立ち寄れる地域のイベント」として地域にとけこんでいるように感じました。仙台つどいの家もコペルのように地域の方々に気軽に足を運んでもらえる場所になればいいなあと感じました。（記：佐藤絵）





## 「Close-up！」



# 佐藤咲子さん(めいふるグループ)

佐藤咲さんは、とても魅力あふれる明るい女性というイメージを持つ方が多いのではないのでしょうか。誰にでもフレンドリーに話しかける独特の接客から、めいふるのショップでも「今日咲さんはいないの？」というお客さんの声も時々聞かれます。そんな咲さんが最近頑張っていることをいくつか紹介します！

1つめは「折紙」です！手先がとても器用で、工程が難しく折れないようなものも素敵な作品に仕上げます。花や鳥など季節によって作るものも変わってくるので、私もどんな作品ができあがるのか毎回楽しみです。作品はめいふるショップに飾っています。お店に来る子どもたちにプレゼントすることもあり、とても喜ばれています。咲さんは絵も得意でその時期のパンのおすすめ商品を黒板に描いてくれます。めいふるにお越しの際はそちらもチェックしてみてくださいね！

2つめは「1人暮らし」です。咲さんは、昨年4月からアパートタイプのグループホームに入居しています。お小遣いの管理や家事のことなど生活面で悩むことは多いですが、自立に向かって1歩勇気をもって踏み出した咲さんを見ていると自然と応援したくなります。親元を離れた生活でも、以前と変わらず毎日元気にバスを使ってめいふるに通ってくる咲さんを見て、たくましさを感じこれからも頑張してほしいと思います！

ぜひ仙台つどいの家に立ち寄った際は喫茶めいふるでお仕事や趣味を頑張る咲さんに会いに来てお話ししてみてくださいね！

(記：吉田)



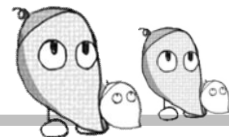
## 職員コラム

### けやきグループの 白川寅泰さんです。



今年4月から仙台つどいの家でお世話になっています！白川と言います。これからよろしくお願ひします。…の後ってどう本題に繋げるか難しくないですか？私は難しいと思います、というより苦手です。私実は…ものすごく口下手なのです！！そんな私が文字で物事を上手に伝えるのって喋るより難しいことだと思います(喋りでも上手く伝えられないのに…)。でも苦手なりに頑張ります！！…ってマイナスのイメージを最初に与えていいのか！？とツッコミが来そうなのでこれからプラスに変えていこう！と言うことでここからが本題です。

私食ることが物凄く大好きで美味しいものはついつい食べてしまいますよね？食べたいものは食べたいだけと言いたいのですが栄養バランスも気になる！そう考えた私は野菜ジュースを飲み始めました。野菜は子供の時から食べるのが苦手で、ジュースならと嫌々始めたのですが、だんだん飲み慣れてきて今では抵抗なく飲めるようになって少しうれしかったです。食べるのは今でも…。私みたいな野菜苦手な方には是非勧めたいです！苦手なものは工夫すれば苦手じゃなくなるかもということを学びました。絶対ではないですがやってみたら何か変わるものがあるかもしれませんね。と言いつつ文頭で言っていたことは今回の機会がいい方向に変化出来たのでしょうか…？ (記：白川)



## スケジュール schedule

### 10月

- 1日 (火) 法人全体防災訓練
- 2日 (木) アロマゆるっと
- 7日 (月) ケース会議の為、13時半降所
- 11日 (金) 無線訓練、イエローレシート
- 12日 (土) 仙台つどいの家バザー
- 17日 (木) チーフ会議、音楽療法
- 18日 (金) 職員会議
- 21日 (月) 施設懇談会、月案
- 23日 (水) 権利擁護内部研修
- 24日 (木) 音楽療法、日中チーフ連絡会②
- 25日 (金) プレミアムドロンデー555
- 29日 (火) ケース会議の為、13時半降所
- 30日 (水) アロマゆるっと
- 31日 (木) 音楽療法、後援会あっぺとっぺ市



### 11月

- 5日 (火) 仙台つどいの家コンサート
- 11日 (月) 内部研修③、無線訓練  
イエローレシート
- 13日 (水) アートの日③
- 14日 (木) 音楽療法
- 18日 (月) チーフ会議
- 19日 (火) 施設懇談会
- 20日 (水) 職員会議
- 22日 (金) 後援会上映会『道草』
- 27日 (水) ケース会議の為、13時半降所
- 28日 (木) 音楽療法
- 29日 (金) プレミアムドロンデー555



## ご協力ありがとうございます

## ボランティアとして協力して頂いた皆様

(7月16日～9月12日まで)

工藤さん、吉田さん、シルビアさん  
京子さん、田丸さん

## 見学・来訪者など

東北学院大学チアリーディング、ぽれぼれ、夏のボランティア体験(村山裕二さん)、明成高校実習生(小野寺咲乃さん、雁部瑠果さん)、わんすてっぷ、インターシップ(金澤さん、高田さん)、OT実習(庄子さん)、就労訓練事業仙台市調査5名、職場見学(三浦千紗都さん、佐藤舞香さん)、今庄青果、マルイ、マルキ水産、エニシフルコンサルティング、ハート総合自動車、仙台大気堂(小野さん)、ダスキン、ホシザキ東北、  
法人職員：横山、児玉、小林、勝浦、檜山、加藤(彩)、福地、佐々木、大累、加藤(祐)、佐吉、三浦、今井、高橋、  
(以上、ご芳方順不同)

## 缶回収 7月の納品額

合計 2375 円でした。

ご協力有難うございました。



## 編集後記

夏の暑さも和らぎ、爽やかな秋晴れの季節がやってきました。秋と言えば、美味しいものが多い季節ですね。先日、山形県の上山市でぶどう狩り体験をしてきました。大粒の美味しいシャインマスカットをお腹いっぱい食べられて幸せなひと時でした(^^)他にも美味しい食べ物を探しながら、秋を楽しみたいなあと思っている今日この頃です♪もうひとつ。私事ですが、10月より産休・育休でお休みを頂きます。平成26年からとんがらし通信に携わっている私としてはちょっぴり寂しいですが、休暇中もとん通の発行を楽しみに、育児に励みたいと思います。これからも、とんがらし通信を宜しくお願い致します。(小沢)





# 仙台つといの家 バザー開催！ 提供品 大募集！



毎年恒例のバザーを今年も開催します。利用者の方が実現したいこと

「はたらく」「社会参加」「地域交流」を積極的に地域、社会に働きかけていきます。



日時：令和元年10月12日(土)

10:30~14:00

場所：仙台つといの家 (仙台市宮城野区幸町3丁目12-16)

こんなものが欲しい



受け取りしかねるもの



未使用の日用品・食器・寝具  
タオル・子供のおもちゃ・絵本  
CD・新品衣料品など  
洗剤・賞味期限の長い食品など



大きな家具等など・・・  
電化製品など・・・  
汚れの激しい古着など・・・  
受け取れない場合があります。



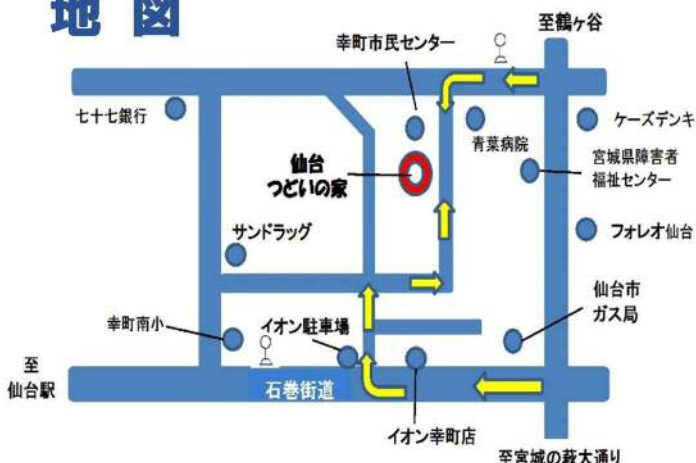
買い物などで使用した「手さげの付いた 紙袋」も募集中です！



随時募集しています。まずは、ご連絡を♡

受付時間は 月～金 9～17時まで。 ※土・日・祝 は休館日です。

## 地図



## お問い合わせ

社会福祉法人 つといの家  
「仙台つといの家」  
住所：仙台市宮城野区幸町3-12-16  
電話：022-293-3751  
FAX：022-293-3752  
担当者：松原 佐藤



つといの家HP

# 仙台つどいの家「すてーじ」

第1部 講演 / 第2部 映像発表

わたしたちは、一度  
頭の中を真っ白にしてかんがえてみたのです

「本人中心の支援とは？」

そして 出発点を定めたのです  
施設でもなく 親でもない  
「あなたが本当にやりたいことはなんですか？」

本人の思いの実現・・・そこから見えてきたのは 人とひととのつながり・・・  
施設が地域とつながることではなく、一人ひとりが個人名で出会い  
つながっていく

つながりのなかにはコミュニケーション、そして本人の思い、  
「みんな自分の思いや夢がある」  
「みんな一人ひとりが違う存在」  
「やりたいことは自分で決める」

わたしたちは、そんな思いの実現に向けて寄り添っていきます

そんな一つひとつの「思い」や涙と笑いの様子を映像でお贈りします

それが、それぞれの「すてーじ」

日時 令和 元年 12月7日 土曜日

13時00分～16時30分

会場 せんだいメディアテーク スタジオシアター

(仙台市青葉区春日町2-1 / 022-713-3171)

入場料 申込不要・入場無料

お問い合わせ 仙台つどいの家(山口・堀内・吉田)

TEL : 022-293-3751

E-Mail : [sendai@tsudoinoie.or.jp](mailto:sendai@tsudoinoie.or.jp)

HP : <http://www.tsudoinoie.or.jp/facility/sendai/>

